

各位

2014年11月10日

KNT－CTホールディングス株式会社
総務広報部（広報）担当：森川
TEL：03－6891－6839

旅行取扱状況の概観（平成26年9月分）

下記、月次取扱額は、近畿日本ツーリスト(KNT)とKNT個人旅行、KNT個人旅行販売、クラブツーリズム、KNT北海道、KNT東北、KNT中国四国、KNT九州、ユナイテッドツアーズ、KNT商事の合算額となります。

記

海外旅行の取扱いは、一般団体は前年比94.5%、学生団体は同98.4%、団体旅行合計で同95.3%と前年を下回った。企画旅行については前年比81.6%と前年を下回ったものの、個人旅行については同109.8%と前年を上回った。

この結果、海外旅行総取扱額としては、前年比90.8%と前年を下回った。

国内旅行の取扱いは、一般団体は前年比115.6%、学生団体は同108.5%と前年を上回り、団体旅行合計で同112.1%と前年を大きく上回った。企画旅行については前年比99.7%と前年を下回ったが、個人旅行については同102.5%と前年を上回った。

この結果、国内旅行総取扱額としては、103.5%と前年を上回った。

外国人旅行は、前年比111.5%と前年を大きく上回った。

以上の結果、ホールディングス主要会社の9月の総取扱額は前年比98.9%となり前年を下回った。

【主要会社の状況】

1. 近畿日本ツーリスト株式会社

海外団体については、一般団体は昨年取り扱ったスポーツイベントや国際会議の反動もあり、前年比94.6%と前年を下回った。学生団体は修学旅行の取扱いは好調に推移したものの、大型の語学研修の取扱いの反動があり、同98.4%とやや下回った結果、海外団体旅行合計で同95.4%と前年を下回った。

国内団体については、一般団体は多くの文化イベントや各種大会の取扱いが好調であり、前年比115.7%と前年を大きく上回った。学生団体も堅調に取扱いが増加し、同108.4%と前年を上回った結果、国内団体旅行合計で前年比112.0%と前年を大きく上回った。

2. 近畿日本ツーリスト個人旅行株式会社

メイトは、取扱額で前年比87.2%と前年を下回った。方面別取扱人数の状況では、九州方面が好調を維持しており、関西・南紀方面も比較的好調に推移した。低価格帯商品のラインナップを縮小させた影響もあり全般的に伸び悩んだ。

ホリデイは、引き続き東アジア方面を中心として全般的に不調である。各方面とも低価格帯商品のラインナップを縮小させた影響もあり、全体の取扱人数、取扱額とも前年を下回った。

3. クラブツーリズム株式会社

海外旅行部門は、円安や政情不安、エボラ出血熱など外的要因に晒されたが、ヨーロッパ、アメリカ、オセアニアといった主要方面がけん引し、前年比102.4%と前年を上回った。

バス旅行を除く国内旅行部門は、三陸鉄道を利用した北東北商品や、竹田城を絡めた関西商品等が好調に推移し前年比107.4%と前年を大きく上回った。

バス旅行部門はイベントを絡めたツアーが好調に推移し、前年比105.3%と前年を上回った。

テーマ旅行部門は、国内・海外のひとり旅が好調に推移し、前年比114.6%と前年を大きく上回った。

以上